

★言語理解とコミュニケーション研究会 (NLC)

専門委員長 金山 博 副委員長 市瀬 眞・榊 剛史
幹事 渡辺靖彦・嶋田和孝 幹事補佐 東中竜一郎・吉田光男

★音声研究会 (SP)

専門委員長 間野一則 副委員長 森 大毅
幹事 滝口哲也・西田昌史 幹事補佐 浅見太一・橋本 佳

◎本研究会は NLC 研究会/IPSJ-NL と SP 研究会/IPSJ-SLP の併催です。研究会資料は各研究会ごとに発行されます。

日時 12月20日(火) 9:00~17:55
21日(水) 9:20~17:55
22日(木) 9:30~17:45

会場 NTT 武蔵野研究開発センタ (武蔵野市緑町 3-9-11. JR 中央線:三鷹駅, 1 番バス乗り場から「北裏」か「武蔵
関」行きに乗車,『武蔵野市役所前』にて下車, 徒歩 5 分. http://www.ntt.co.jp/RD/contactus/map_musashino.html 東中竜一郎)

議題 第 18 回音声言語シンポジウム & 第 3 回自然言語処理シンポジウム

20 日午前 対話・バラ言語・感情 (9:05~10:45)

1. Δ アクセントを用いた日本語音声の強調語検出 ○小島淳嗣・伊藤克亘 (法政大)

2. Wikidata 上でのラベル伝搬法を用いた対話状態推定のための素性抽出

○村瀬行俊・吉野幸一郎・水上雅博・中村 哲 (奈良先端大)

SP-3. Hard-Attentional Neural Network Models for Emphasis Speech Translation

○Quoc Truong Do・Sakriani Sakti・Graham Neubig・Satoshi Nakamura (NAIST)

SP-4. Constructing a Japanese multimodal corpus from emotional monologues and dialogues

○Nurul Lubis (NAIST)・Randy Gomez (HRI)・Sakriani Sakti (NAIST)・Keisuke Nakamura (HRI)・Koichiro Yoshino・Satoshi Nakamura (NAIST)・Kazuhiro Nakadai (HRI)

音声認識・話者認識 (10:55~12:10)

5. 第 3 回 Frederick Jelinek 記念サマワーショップでの教師なし発音辞書学習の取り組み

○篠崎隆宏 (東工大)・渡部晋治 (MERL)・持橋大地 (統計数理研)・Graham Neubig (CMU)

SP-6. 1 次元量みこみニューラルネットワークによる特徴抽出を用いた話者認識

○園田祥平・笠原勇布・井上真郷 (早大)

SP-7. i-vector によるランキングを用いた短い発話における話者照合の検討

○辻川美沙貴 (パナソニック/総研大)・西川剛樹 (パナソニック)・松井知子 (統計数理研)

20 日午後 オーガナイズドセッション:統計的音声技術の普及と最新研究動向 (13:10~15:10)

8. [招待講演] 複数マイクロフォンを用いた音声認識—遠隔発話音声認識の研究動向

渡部晋治 (Mitsubishi Electric Research Lab.)

9. [招待講演] Discrete I-vector Representations for Modeling DNN Hidden Layer Posteriors

Najim Dehak (Johns Hopkins Univ.)

ポスターセッション (15:10~16:40)

SP-10. [ポスター講演] 日本語テキスト音声合成のためのアクセント辞典に基づくアクセント結合規則の改良

○青山紘人・能勢 隆・伊藤彰則 (東北大)

SP-11. [ポスター講演] DNN 音声合成における差分特徴量のモデル化を利用した F0 制御

○山田修平・能勢 隆・伊藤彰則 (東北大)

SP-12. [ポスター講演] 基本周波数パターンと音韻特徴量系列の同時生成モデルによる韻律指令列推定

○佐藤遼太郎 (東大)・亀岡弘和・柏野邦夫 (NTT)

SP-13. [ポスター講演] Kaldi の音声認識エンジンを Julius 互換にするためのインタフェースの開発

○山田裕介・能勢 隆・千葉祐弥・伊藤彰則 (東北大)

SP-14. [ポスター講演] 雑音に頑強な話者認識のための基本周波数を用いた深層ニューラルネットワーク

○鈴木良啓・杉浦陽介・島村徹也 (埼玉大)

SP-15. [ポスター講演] Denoising Auto-encoder による量子化雑音低減 ○大内翔平・間野一則 (芝浦工大)

SP-16. リモートセンシングを入力インタフェースに応用した音声対話システム 小池 誠 (MK マイクロ波研)

17. 話者照合のための整数化を用いた位相情報抽出に関する考察

○仲野詩織・塩田さやか・貴家仁志 (首都大東京)

18. テキストを入力とする岡山弁音声合成の試み ○福圓琢真・菊井玄一郎・但馬康宏 (岡山県立大)

19. ケプストラム距離正則化 NMF を用いた未知雑音環境下における静的・動的特徴量強調
○李 莉 (筑波大)・亀岡弘和 (NTT)・牧野昭二 (筑波大)
20. 英日講義音声翻訳に対する音声認識誤りを考慮したパラレルコーパスの利用
○後藤統興・山本一公・中川聖一 (豊橋技科大)
21. 眼球動作に基づいた対話支援システムのための連続画面ぞり入力手法 ○房 福明・篠崎隆宏 (東工大)
音声合成 (16:40~17:55)
- SP-22. 統計的パラメトリック音声合成のための敵対的学習に基づくポストフィルタリング
○金子卓弘・亀岡弘和・北条伸克・井島勇祐・平松 薫・柏野邦夫 (NTT)
23. DNNに基づくテキスト音声合成のためのFFTスペクトルを用いた位相復元に基づく音声波形生成
○高木信二 (NII)・SangJin Kim (Naver Labs)・亀岡弘和 (NTT)・山岸順一 (NII)
24. A comparative study on modeling and controlling emotional acoustic parameters in neural networks based Japanese and Spanish speech synthesis ○Jaime Lorenzo-Trueba・高木信二・山岸順一 (NII)
- 21 日午前 フロントエンド (9:20~10:35)
- SP-1. 高い雑音耐性と推定精度を両立する基本周波数推定法の提案と評価 森勢将雅 (山梨大)
- SP-2. Deep Learning-based ASR using Cochleogram and Spectrogram Features Combination
○Andros Tjandra・Sakriani Sakti (NAIST)・Mirna Adriani (UI)・Satoshi Nakamura (NAIST)
3. LSTMを用いた線形予測フィルタの推定に基づく残響下音声認識 ○木田祐介・谷口 徹 (東芝)
オーガナイズドセッション: 統計的音声技術の普及と最新研究動向 (10:45~11:45)
- SP-4. [招待講演] 音声研究と自然言語研究の融合に向けて—音声翻訳研究の過去と未来—
中村 哲 (奈良先端大)
- ◎学生ポスター賞表彰式
- 21 日午後 ポスターセッション (13:15~14:45)
- NLC-5. [ポスター講演] Kyutech コーパスにおける発話意図タグの設計と分析
○日野優登・山村 崇・嶋田和孝 (九工大)
- NLC-6. [ポスター講演] ゲーミフィケーションを利用した効率的な対話ログ収集の試み
○叶内 晨・小町 守 (首都大東京)
- NLC-7. [ポスター講演] 複数の作業者グループを用いた対話における言外の情報の類型化
○光田 航・東中竜一郎・松尾義博 (NTT)
8. 音声対話システムによる精神疾患自動評価 横谷謙次 (新潟青陵大)
9. テキストを使った対話と個人の性格傾向との関係性 ○村橋達明・松本忠博 (岐阜大)
10. 雑談対話システムの話題遷移における自然性の自動評価
○豊嶋章宏 (奈良先端大)・杉山弘晃 (NTT)・吉野幸一郎・中村 哲 (奈良先端大)
11. 同時音声翻訳のための構文情報を用いた文分割に基づく機械翻訳
○帖佐克己 (阪府大/奈良先端大)・小田悠介・Sakriani Sakti・吉野幸一郎・中村 哲 (奈良先端大)
12. 空間配置課題における命令表現の解析 ○後藤大希・西川 仁・徳永健伸 (東工大)
13. 視線情報を用いた日本語述語項構造解析モデルのパラメータ推定 ○牧 諒亮・西川 仁・徳永健伸 (東工大)
- 国際会議報告 (14:45~16:05)
- NLC-14. [依頼講演] 国際会議報告 EMNLP 2016 若林 啓 (筑波大)
- NLC-15. [依頼講演] EMNLP 参加報告 高瀬 翔 (東北大)
- NLC-16. [依頼講演] COLING2016 参加報告 鈴木祥子 (TRL)
- NLC-17. [依頼講演] 国際会議報告 COLING 2016 若宮翔子 (奈良先端大)
- 言語資源の構築と利用 (16:25~17:55)
18. 平易なコーパスを用いないテキスト平易化のための単言語パラレルコーパスの構築
○梶原智之・小町 守 (首都大東京)
19. 日本語 Wikification コーパスを用いたアンカー抽出性能評価に関する検討
○小谷亮太・綱川隆司・西田昌史・西村雅史 (静岡大)
20. 単語分かち書き用辞書生成システム NEologd の運用—文書分類を例にして—
○佐藤敏紀・橋本泰一 (LINE)・奥村 学 (東工大)
- 22 日午前 言語処理応用 (9:30~10:30)
- NLC-1. 人工知能を利用した短答式記述採点支援システム—文科省・高大接続システム改革会議の最終報告に応じて—
○石岡恒憲・亀田雅之 (大学入試センター)・劉 東岳 (学研教育総研)
- NLC-2. 分類器による顔文字の原形推定 奥村紀之 (明石高専)
- 招待講演 (10:45~11:45)
3. [招待講演] 酒井哲也 (早大)

◎NTT 技術資料館のツアー

22 日午後 分散表現と深層学習 (14:00~15:30)

4. 表形式からの分散表現獲得 ○吉田 稔・松本和幸・北 研二 (徳島大)
5. 単語分散表現を用いた単語アライメントによる日英機械翻訳の自動評価尺度
○松尾潤樹・小町 守 (首都大東京)・須藤克仁 (NTT)
6. 多層リカレントニューラルネットワークを用いた日本語述語項構造解析
○大内啓樹・進藤裕之・松本裕治 (NAIST)

言語解析・文脈処理 (15:45~17:45)

7. 係り受け構造を用いた Web 議論掲示板における投稿への自動ラベリング ○岩佐幸翠・藤田桂英 (東京農工大)
 8. 複単語表現を考慮した英語の依存構造解析モデリング ○加藤明彦・進藤裕之・松本裕治 (奈良先端大)
- NLC-9. 単語対応を利用した欠落語の投射による機械翻訳向きオラクル入力文の生成
○竹野峻輔 (長岡技科大)・永田昌明 (NTT)・山本和英 (長岡技科大)

NLC-10. Dynamic Social Choice for Pronominal Reference Sumiyo Nishiguchi (TUS)

◆情報処理学会；自然言語処理研究会／音声言語情報処理研究会連催

☆SP 研究会今後の予定 [] 内発表申込締切日

2017 年 1 月 20 日 (金), 21 日 (土) 東大 [締切済] テーマ: 合成, 生成, 韻律, 音声一般

3 月 未定 [1 月 13 日 (金)] テーマ: 応用/電気音響, 音声, 信号処理, 一般

【発表申込先】 下記研究会発表申込システムからお申込み下さい.

<http://www.ieice.org/jpn/ken/kenmoushikomi.html>